

2021

7

July
No. 341

広報みしま

福島県
大沼郡
三島町

三島町は、福島県の西部を流れる只見川沿いの小さな町です。優良な「会津桐」の産地として知られるほか、小正月の行事「サイノカミ」や、野山の材料で作る「編み組細工」などの伝統が受け継がれ、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

Mishima Town Public Relations



両沼・全会津 中学校体育大会

三島中学校全生徒がバレーボール、卓球、陸上それぞれの競技に挑みました。この日のために切磋琢磨しあい、厳しい練習を乗り越えてきた日々。共に励まし合い、力を合わせてベストを尽くしました。

主 な 内 容

町の森林環境を守り・活用する	2～3
介護保険サービス利用料の改定	4～5
まちの話題	6～7
地域おこし協力隊活動誌・工芸館だより	
空き家コラム	8～9
町民記者通信	10～11

森林環境税とは…

森林環境の保全及び森林をすべての県民で守り育てる意識の醸成に関する施策に要する経費の財源を確保するため、県民税に加算した額を納めているものです。
個人＝税額 1,000 円（年額）

福島県森林環境 交付金事業とは…

森林環境の保全と森林を全ての県民で守り育てるという意識の醸成を目的に、森林環境税による福島県の財源を三島町独自の裁量で運用している事業です。

福島県森林環境交付金 事業を活用した取組み

目標に向けて、町では福島県森林環境交付金事業を活用し、「町産材の活用」と「森林環境学習の推進」に力を入れています。



▲ 佐久間建設工業㈱による木材乾燥



▲ 加工される丸太



▲ 生活工芸館の外壁材に利用



▲ 滝谷建設工業㈱による製材

県産材の利活用を推進するため、今年度は生活工芸館の外壁を町産材を利用し、補修する準備を進めています。
町事業により伐採した町産丸太を、町内林業事業体である滝谷建設工業㈱で製材し、佐久間建設工業㈱が人工乾燥とモルダー加工（※）し、外壁材を作成中です。なお、生活工芸館の外壁等の補修工事は秋頃を計画しています。

※モルダー加工とは…
表面を平滑に整えること

町産材の活用 ～生活工芸館の外壁材～



6月7日 三島小学校3・4年生



5月26日 三島中学校1年生



大石田地区の植栽地において、桐専門員の矢澤倉一さん（高清水）を講師に、町特産の会津桐について学ぶ授業が行われました。座学の他に、桐の芽かき体験も行われ、生徒たちは興味津々に取り組んでいました。

森林環境学習の推進

町の森林環境を 守り、活用する



【概要】 海拔 220 ～ 1,200 mの溪谷型山村
総面積 90.81km² 森林面積 79.87km²
民有林面積 6,519ha 国有林面積 1,468ha
林野率 87.2% 民有林人工林率 28.1%

◆町の現状と課題

町の大部分は森林で覆われており、適正な管理と活用によって森林環境を守っていく必要があります。
町内の森林の現状は、木材価値の低迷により、搬出コストを差引くと採算がとれないことから森林所有者の管理意識が低下しています。境界が不明確な森林や管理放棄された森林が増え、景観の悪化、道路への倒木等の被害が課題となっています。
また、町の特産である「会津桐」では、桐材価格の下落とともに、会津桐製品の売上も低迷しており、会津桐生産者の減少と高齢化による人材確保も課題となっています。

【重点事業1】 森林整備の推進 森林管理の意識醸成

- 森林整備の推進
- 森林管理の意識醸成
- 木の駅事業の推進
- 町産材の活用
（森林環境交付金事業）

◆目指すべき方向性

適正な管理と活用により森林環境を健全化することで、土砂災害防止などの公益的機能を持続的に発揮させるとともに、森林資源の価値を再確認します。そして、森林所有者の管理意識の醸成を図り、さらに、間伐等により発生した木材の有効活用を図っていきます。
また、会津桐を適正に管理し優良な生産振興を図るため、定植地管理による桐の栽培・育成方法の研究とマニュアルの配布等を行い、優良会津桐生産者の育成と供給体制の確立を図ります。また、森林環境交付金等を活用した小・中学生の森林環境学習による桐の育成管理や製品づくりをとおして、郷土愛の醸成を図っていきます。

【重点事業2】 会津桐の振興

- 会津桐生産者の育成
- 会津桐製品の販売拡大
- 森林環境学習の推進
（森林環境交付金事業）
- 会津桐のPR

介護保険サービスをご利用の皆様へお知らせ



施設を利用したときに受けられる特定入所者介護サービス費等の利用者負担段階が細分化され、食費の負担限度額が一部変わります。
低所得の人の施設利用が困難とならないように、申請により食費と居住費等の一定額以上は保険給付されます。所得に応じた負担限度額までを支払い、残りの基準費用額との差額は介護保険から給付されます。

特定入居者介護サービス費等の段階と負担限度額が一部変わります。

負担限度額（1日あたり）

利用者負担段階			食費	
			施設サービス	短期入所サービス
第1段階	●本人及び世帯全員が住民税非課税で、老齢福祉年金の受給者 ●生活保護の受給者		300円	300円
第2段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、合計所得金額＋課税年金収入額＋非課税年金収入額が80万円以下の人		390円	390円 令和3年8月から 600円
第3段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、利用者負担段階第2段階以外の人（令和3年7月まで）		650円	650円
	令和3年8月1日～令和3年8月31日	第3段階① 本人及び世帯全員が住民税非課税で、合計所得金額＋課税年金収入額＋非課税年金収入額が80万円超120万円以下の人	650円	1,000円
	令和3年9月1日～令和3年8月31日	第3段階② 本人及び世帯全員が住民税非課税で、合計所得金額＋非課税年金収入額が120万円超の人	1,360円	1,300円

※下記の（1）（2）のいずれかに該当する場合は、特定入所者介護サービス費等は支給されません。

- （1）住民税非課税世帯でも、世帯分離している配偶者が住民税課税の場合
- （2）住民税非課税世帯（世帯分離している配偶者も非課税）でも、預貯金等が単身1,000万円、夫婦2,000万円を超える場合

※上記（2）については、令和3年8月から預貯金等の金額が利用者負担段階別になります。

- 住民税非課税世帯（世帯分離している配偶者も非課税）でも、預貯金等が
- ・第1段階…単身1,000万円、夫婦2,000万円を超える場合
 - ・第2段階…単身650万円、夫婦1,650万円を超える場合
 - ・第3段階(1)…単身550万円、夫婦1,550万円を超える場合
 - ・第3段階(2)…単身500万円、夫婦1,500万円を超える場合

【介護保険についてのご相談・問い合わせ】

町民課保健福祉係 ☎（48）5565 / 地域包括支援センター ☎（48）5045

介護保険の利用者負担が高額になったとき

同じ月に利用した介護保険サービスの利用者負担を合算（同じ世帯内に複数の利用者がある場合には世帯合算）して上限額を超えたときは、申請により超えた分が「高額介護サービス費」として後から支給されます。

高額介護サービス費等の上限額が一部変わります。
介護保険法施行令等の一部改正に伴い、高額介護サービス費等の「現役並み所得者」の区分が細分化され、上限額の一部が変わります。

利用者負担の上限（1ヵ月）

◆令和3年7月利用分まで

利用者負担段階区分	上限額（月額）
●現役並み所得者 同じ世帯に課税所得145万円以上の65歳以上の人がいて、65歳以上の人の収入が単身の場合383万円以上、2人以上の場合520万円以上ある世帯の人	世帯44,400円
一般	世帯44,400円
住民税世帯非課税等	世帯24,600円
●合計所得金額及び課税年金収入額の合計が80万円以下の人 ●老齢福祉年金の受給者	個人15,000円
●生活保護の受給者 ●利用者負担を15,000円に減額することで生活保護の受給者とならない場合	個人15,000円 世帯15,000円

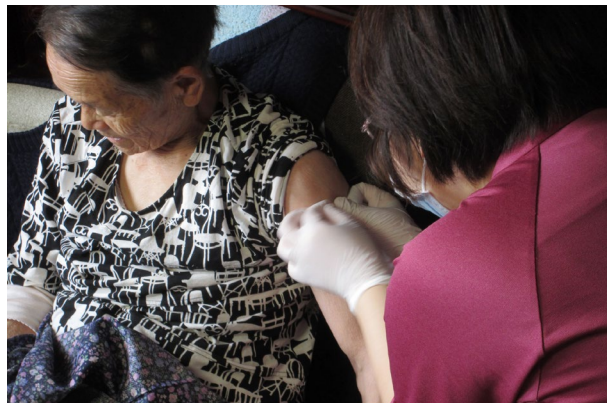
◆令和3年8月利用分から

利用者負担段階区分	上限額（月額）
年収約1,160万円以上	世帯140,100円
年収約770万円以上 約1,160万円未満	世帯93,000円
年収約383万円以上 約770万円未満	世帯44,400円
一般	世帯44,400円
住民税世帯非課税等	世帯24,600円
●合計所得金額及び課税年金収入額の合計が80万円以下の人 ●老齢福祉年金の受給者	個人15,000円
●生活保護の受給者 ●利用者負担を15,000円に減額することで生活保護の受給者とならない場合	個人15,000円 世帯15,000円



基準費用額の食費が一部変わります。
施設を利用する場合に基準となる費用（基準費用額）のうち、食費の金額が変わります。
施設サービスを利用した場合は、サービス費用の1割、2割、または3割のほかに、食費・居住費等・日常生活費が利用者の負担になります。
利用者負担は施設と利用者の間で契約により決められますが、基準となる額（基準費用額）が定められています。





▲ 自宅でワクチン接種を受ける様子

自宅で新型コロナワクチン接種

奥会津在宅医療センター協力のもと実施

6月7日、8日、16日に奥会津在宅医療センターの皆さんのご協力をいただき、集団接種や病院等の接種会場に出向くことが難しい方々の在宅でのワクチン接種が実施されました。

接種後も、体調の異変がないか経過観察が行われ、奥会津在宅医療センターの皆さんによる厳重な体制により安心してワクチン接種をすることができます。

新聞を読む・知る・学ぶ

福島民報社「新聞出前講座」

福島民報社が「読む 知る 学ぶ『E！新聞』プロジェクト」の一環として実施している「新聞出前講座」が6月15日に三島小5・6年生を対象に開催されました。講師として福島民報社の坪井法彦さんが教室に訪れ、新聞の制作工程や情報発信の大切さ等を教えました。

そのほか、新聞で気になった記事を切り抜き感想を書く実習も行われ、児童たちは真剣に取り組んでいました。



▲ 真剣に実習に取り組む児童たち

町内にいっぱいのマリーゴールド

各地区で花植えが実施される

住民が主体となり各地区で行われる花植えの苗（マリーゴールド）が6月18日に役場より配布されました。この花は、美しい地区づくりに積極的に取り組む各地区の皆さんやボランティア団体により、町道沿いや公共施設などの周辺に植えられます。

町では、美しい地区づくり町民運動として、花植えや清掃による地区景観の向上等に取り組む活動を支援していますので、活動を検討される場合は、役場地域政策課（☎ 48-5533）までご相談ください。



▲ 18日に花植えを実施した桑原地区の皆さん



▲ サツマイモの苗を植える様子

美味しいお芋が育ちますように

三島保育所によるサツマイモ苗植え体験

5月21日に三島保育所によるサツマイモの苗植え体験が滝谷地区で行われました。今年度は、大竹祐子さん（滝谷）の畑をお借りし、地域住民の皆さんの指導を受けながら「べにはるか」の苗を植えました。

子どもたちは、泥だらけになりながらも楽しそうに取り組んでいました。秋の収穫も楽しみです。

自衛官募集相談員委嘱状交付式

五十嵐豊一さん（西方）に委嘱

自衛官募集相談員に五十嵐豊一さん（西方）が委嘱されました。委嘱状の交付は5月25日、役場で行われ、自衛隊会津若松出張所の鈴木祐介一等陸尉の立会いのもと、矢澤町長から五十嵐さんに委嘱状が手渡されました。自衛官募集相談員は自衛隊志願者に対する情報提供や募集のための支援等を行います。



▲ 委嘱状を手にする五十嵐豊一さん

両沼・全会津中体連で大奮闘!!

三島中男子バレーボール部と 女子卓球部が各種大会に臨む 陸上大会にも出場

中学校体育大会が6月1日、2日に開催され、三島中学校から男子バレーボール部と女子卓球部が出場しました。

男子バレーボール部は準決勝まで進み、惜しくも敗退となりましたが、同月開催の春季選抜大会に闘志を燃やしていました。女子卓球部は、オープンシングルの齋藤美那さん（3年）が優勝、オープンダブルスの佐藤りあんさん（2年）と鈴木美乃里さん（2年）ペアが3位入賞を果たし、全会津大会に挑みました。

6月14日、15日には同大会の陸上にも全校生徒で出場し、共通男子四種競技で真田智和さん（3年）と共通男子砲丸投げで二瓶佳悟さん（2年）がそれぞれ入賞を果たし、県大会への出場を決めました。



◀ 男子バレーボール部



女子卓球部 ▶
【オープンダブルス】



◀ 陸上
【男子リレー】

空き家コラム

生前整理（福祉整理） をしましょう①

◆生前整理の重要性

高齢の方はちょっとしたモノにつまづき、転倒する可能性があります。東京消防庁によると、令和元年中は、ころぶ事故により約6万人の高齢者が救急搬送されています。ころぶ事故は、高齢者の日常生活事故のうち約8割を占めており、高齢者は若い人と比べ、ころんだ際に重症化しやすく、寝たきりになる場合もあります。

生前整理をすることで、モノにつまづく危険性が減り、薬など必要なものをすぐ手に取ることができ、結果的に健康寿命を伸ばすことにつながります。また、ご家族の方もご両親が安全な環境で日々過ごしていることは安心につながるかと思います。

生前整理のコツは、きれいに収納することではなく、**安全・安心・健康に暮らせる家**とすることです。完璧を求めすぎず、まずは、以下を参考に取掛かってみましょう。



◆片付ける順序がポイントです！

みなさんも片付けや整理での経験があるかと思いますが、写真や手紙などは捨てにくく、つい思い出に浸ってしまい作業の手が止まってしまう。また、財産情報などの重要品は判断がつきにくいので、まずは**思い入れの少ないモノ、場所**から進めましょう。以下の順序を参考にしてみてください。

1. 防災・防犯避難経路 2. 生活空間

- 庭や家の周りなどの外周りが片付いていることは防犯上の理由から大切です。また、外にあるモノが台風や強風等で隣家に被害を及ぼす危険性があることから、まず外回りの片づけから始めてはいかがでしょうか？
- 続いて、玄関の靴、廊下や床に置きっぱなしの雑貨類など生活の動線上にある「床置き」のものを片付けましょう。床の上に置かれているものにつまづく可能性が高いため、まずは、**床に何も無い状態**を目指しましょう。
- その後目線を上に移し、食器棚や箆笥の上、寝室の頭の上にあるものなど、地震の際に落ちてきたら危ないものとなるべく減らしていきましょう。
- まずは使われていない1部屋から取掛かり、引き出しの中身を空にし、粗大ごみだけにするというのも一手です。



3. 趣味・思い出などの重要品、貴重品

- 片付けに慣れてから、思い出の品や貴重品、重要品の整理には取掛かりましょう。

◆ 新規登録物件情報 ◆

三島町空き家・空き地バンクに登録された物件が出た際、ご紹介していきます。詳しくはこちらをご覧ください。



「住まいの今後について」や空き家・空き地バンクについて、お気軽にお問合せ下さい。

地域政策課 地方創生推進係
☎ (48) 5533

【宮下】0029 売却戸建

- ・木造2階建て
- ・床面積 169.62㎡
- ・元お店の独特の造り。
- ・大規模な改修が必要。



【宮下】2001 売却宅地

- ・敷地面積 201.6㎡
- ・コンパクトな物件に最適。
- ・宅地造成工事の必要なし。
- ・岩盤が露出している箇所あり。



地域おこし協力隊

活動誌

木の温もりに触れる日々

植村明恵

私が三島町に来て、早いもので三年目を迎えました。学生の頃から木工の勉強をしていましたが、数年前までは、三島町に移住し、これまで扱ったことのない「桐」をメインにものづくりをしているとは想像もしていませんでした。

桐の特性は話で聞くよりも実際に触れ、製品として使ってみるとよくわかります。

先日は、町の保育所に納めるため、肌ざわりの良さや温かみ、そして軽さを生かして桐の積み木を作りしました。全部で三十個程の丸や三角、四角のパーツで組んであります。

小さな子どもが安心して使えるように全ての角を大きく丸め、どこを触っても角のない滑らかな触り心地の積み木にしました。最後の仕上げで、一つひ



つつを手作業で磨く工程に時間がかかり、綺麗な曲面を作り出すことが大変でした。完成したものを使っていたく様子を想像しながら作り、出来上がったときの達成感はひとしおでした。小さい頃から木のぬくもりを。この町ならではの桐の材を使ったおもちゃを身近なものとして遊べることはとても素敵だと思えます。沢山遊んで桐の温もりを感じていただけたら嬉しいです。手作業ならではの温かみや想いを込めたものづくりを目指してこれからも精進していきます。

生活工芸館ホームページ

より多くの方に、昨年7月より通信販売

三島町生活工芸館のホームページでは、新型コロナウイルス感染症の影響により、当館に足をお運びいただけない編み組細工を購入することが困難になった遠方の方を中心に、昨年7月より通信販売を開始しました。

当初はインスタグラムを活用した通信販売でしたが、昨年通信販売に対応したホームページにリニューアルし、多くの作品を紹介しています。



【生活工芸館ホームページ】
<https://www.okuaizu-amikumi.jp/>

山ブドウツルの採取

編み組細工に使われる山ブドウツルは、樹皮の剥ける例年6月の梅雨の時期に行われますが、今年は例年に比べると早い5月下旬頃から採取が行われ、工人の方々も各所の山で材料を確保していました。山ブドウツルは生育するまで数年～10年程度の期間を要することもあり大変貴重となっています。

また、材料採取にあたっては森林副産物（財産）として所有者の許可が必要となるなど、材料の確保には並々ならぬ苦労があります。



◀ 山ブドウ細工
山ブドウツル ▶



大人気！
販売中



ちよいなわ

お土産品としても… ちょっと編み組…

編み組細工の作品は、手提げバッグやショルダーバッグ、ザルなどが主流ですが、観光に訪れた方のお土産品として、また編み組細工をちょっと活用したい方などのために新商品『ちよいなわ』を販売しております。ご購入されたい方は、ぜひ生活工芸館まで。

名入ざる菊の会 ざる菊植栽作業（5月30日）

五十嵐 公男（名入）

名入ざる菊の郷プロジェクト実行委員会（略称：名入ざる菊の会）は、諏訪の上地区で、ざる菊の植栽作業を行いました。今年度は、約一反（10a）の区画が新たに増え、苗作りから、耕起・畝立てと続いた週末は天候に恵まれなかったことから、準備作業も遅れ気味で心配していましたが、会員8名と応援有志10名（町内2名・町外8名会津美里町の旭ネッパスの方々）の計18名で実施し、7色8種類の2200株のざる菊を4時間かけて全ての区画に植栽しました。植栽は初めてという参加者も、真剣に和気あいあいと作業をこなし、来年も参加したいとの嬉しいお言葉を頂きました。

これからは、会員一丸となり雑草との戦いを乗り越え、このプロジェクトの完遂をめざして行きます。丹精込めて育てた色とりどりのざる菊が、満開を迎える10月中旬のざる菊園のオープンには、皆様お誘い合わせの上で鑑賞ください。

最後に、苗作りやマルチの穴あけ等、植栽までの準備作業にご協力頂きながら、今回参加出来なかった方々にも御礼申し上げます。



植栽作業に先立ち以下の作業も行いました。
5月8日～9日：ざる菊の苗作り
5月14日～15日：ざる菊植栽区画の耕起
5月22日～25日：ざる菊の畝立て作業

お寺の草刈奉仕作業（6月6日）

佐々木 邦雄（桧原）

午前8時より、滝谷金龍寺境内において、桧原地区の檀信徒10名により草刈作業を実施しました。地区では毎年6月の第一日曜日に、10名ずつのまわり番で奉仕作業を行っています。当日の天候は曇り空で気温は17℃と涼しく、良好な作業条件のもとスタートしました。まず初めに、地区の片山敏幸総代長より「草刈機を使用するため、十分な距離を保ったうえで作業をし、事故防止に努めて下さい。また、途中休憩を取りながら安全に作業を進めて下さい。」と挨拶を頂きました。

作業は順調に進められ2時間ほどで終了し、金龍寺全体が明るく綺麗になり、参加された皆さんは爽やかな気分を味わっていました。ご先祖様も感謝していることだろうと思いながら解散しました。



地域美化運動（6月6日） 佐久間 絹江（滝原）

長年の風雪害により、駒形神社前と地蔵様前の桜の木が倒れてしまい、町の援助を受け、若い桜の木を植樹することとなりました。地区有志の方により神社前広場と地蔵堂周辺に、強風に負けず根付き、来春には可憐な花を咲かせてほしいと願いを込めて植樹しました。



花いっぱい（6月17日） 佐久間 絹江（滝原）

早朝より、ボランティアこぶしの会による会員11名でコスモスの苗を林業センター横に植付けし、地区入り口待避所にひまわりの種をまきました。昨年はコスモスのみでしたが、今年はひまわりを追加し、地区内を通るドライバーの方々を目を和ませ、少しでも安全運転につながれば幸いと花の咲く日を思い浮かべ作業をしました。



「棚田お田助オーナー」田植え行われる（5月23日）

菅家 壽一（間方）

今年もコロナウイルスの影響により町外のオーナーの方々は参加できませんでしたが、宮ノ前地区において、町内のお田助隊10名が駆け付け、小さい田んぼ等に里山のつぶとコガネモチ、そしてマコモダケを植え、無事終わることができました。今年も美しい景観を見ることができ、感謝です。

近年、高齢化や採算が合わない等により、耕作されない田んぼが増え、美しかった里山の景観も損なわれてきていることから、地区外の方々の力をお借りし、楽しみながら美しい景観を守っていただくとともに、自分でつくったお米やマコモダケを美味しく食べていただきたく実施しています。

田植え後には、お祝いの早苗饗（サナブリ）もささやかに済ませました。寄せ刈りや稲刈りや稲扱きも、多くの方にお田助けいただき実施する予定です。7月上旬には蛸も見られます。ぜひ観にお出でください。



かしゃ猫トレッキングロードの整備行われる（5月28日）

菅家 壽一（間方）

志津倉山登山道整備に合わせ、かしゃ猫トレッキングロードの整備が行われました。

間方地区では、志津倉山の麓に設置されている地区管理のトレッキングロードの整備を地区外からのボランティアにより実施しています。整備には6名の方に参加していただき、大きなブナの倒木処理、階段の落ち葉除去、草刈り、急な箇所階段つくりにご活躍いただきました。これで安全・安心なトレッキングが楽しめそうです。

志津倉山は、1,234mと低い山ですが、スリルと達成感が感じられる人気の山です。また、トレッキングロードは、登山道と下山道を繋ぎ、ゆったりと楽しめるコースです。皆さん是非お出下さい。



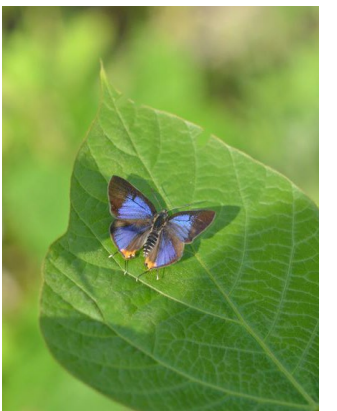
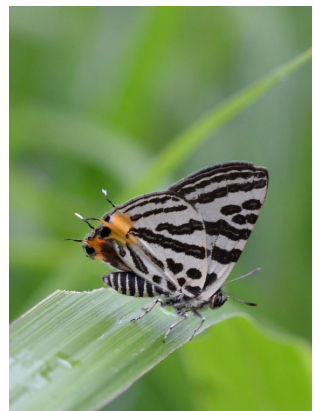
キマダラルリツバメが見頃を迎える

角田 伊一（川井）

三島町の天然記念物、チョウ類のキマダラルリツバメが見頃をむかえました。今年は6月中旬に出現し、盛んに飛び回っています。

この珍しいチョウは、桐がたくさん残っている畑に発生し、集まって来る習性があります。午後3時過ぎぐらいになると飛び回り、下草やヒメジョオンの花にとまっては、鮮やかな青藍色の翅を開いて日光浴を楽しんでいます。葉に止まると直ぐには逃げないので、近くに寄ってじっくりと観察出来ます。翅を閉じると縞模様のまだら紋が白く光ります。

このチョウは、7月中旬まで見ることが出来ます。

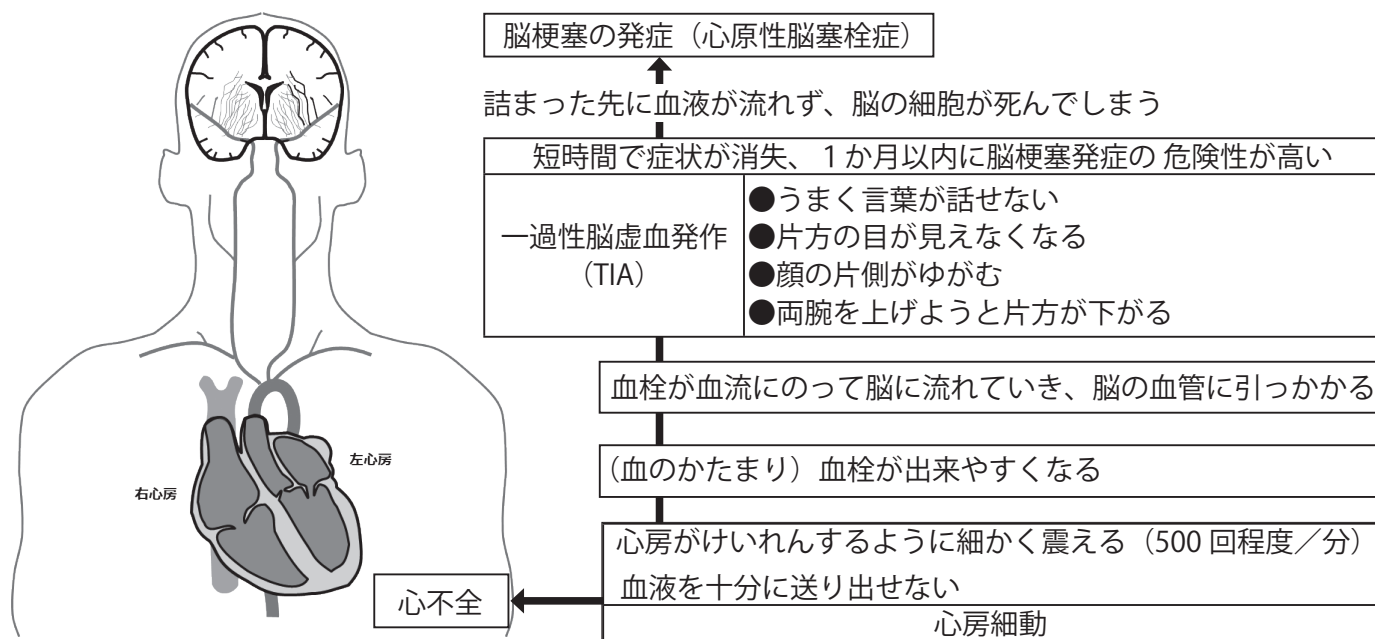


健診はなぜ重要か

心電図検査結果の中で、特に注意してほしいものの一つに「心房細動」があります。心房細動になると心臓が細かく震え、血栓ができやすくなり、重症の脳梗塞を発症しやすくなります（寝たきりになってしまうことが多い）。そうならないよう、健診で心電図検査を受けましょう。たとえ心房細動と判定されても、治療を受けることにより重症脳梗塞の発症を防げます。

三島町では、健康診査（特定健診、後期高齢者健診、県民健康調査）受診者全員に心電図検査を実施しております。これまでの町の健診で毎年少数の方ではありますが、心房細動を発症している方がおり、治療につながっております。

また、うまく話せなくなったり、ボーとする場面が多くなった等で、認知症を疑ったけれど、症状の原因は心房細動だったということもあります。高齢の方もぜひ健診を受けて下さい。



図書のご案内

町民センターゆめぱけっと

●利用時間

月～金
土・日・祝

午前9時～午後9時
午前9時～午後5時

●お休み

年末年始

☎ 公民館 ☎ (48) 5599

●図書の紹介

題 名	著 者
スマホ脳	アンデシュ・ハンセン
小説 8050	林 真理子
すごいメモ。	小西 利行
臨床の砦	夏川 草介



シリーズ 鳥獣害を考える
イノシシはなぜ
田畑に害をあたえるの？

監修：江口祐輔

野生の鳥や獣による農作物などの被害が、今話題になっている。なぜこんなことになってしまったのか。私たちはどうすればよいのか。本巻ではイノシシを通して、野生の鳥獣とその被害について考える。



令和3年度
「心ある医療」
出前講座について
県立宮下病院では、地域の方々の交流を深め、皆さまに信頼される病院運営に向けた取り組みの一つとして、平成20年より「心ある医療」出前講座を開催しております。
この「出前講座」は宮下病院の医療スタッフが直接、皆さまの元へお伺いして、病気の予防や健康増進などをわかりやすくお話するものです。講座内容は36のメニューを準備しており費用は無料です。
お申し込みの際は、お気軽に宮下病院事務部出前講座担当までご連絡ください。

○出前講座メニュー【一覧抜粋】

No.	講座名	内容説明	所要時間	対象者	担当
1	脳卒中を知ろう、防ごう！ ～予防法から最新の治療まで～	①脳卒中の基礎知識 ②脳卒中になりやすい人とは？～こんな人は要注意 ③脳卒中の症状～こんな症状が出たらすぐ治療へ ④脳卒中の治療～最新の治療を交えて ⑤脳卒中の予防	40分	地域住民	医師
2	転倒予防 ～立って靴下をはけますか？～	①歩行能力テスト（希望者） ②転倒する背景 ③予防対策 ④転倒予防のための体操（実技）	30分	地域住民	理学療法士
3	膝痛と仲良くつきあう ～自己管理で悪化予防～	①膝痛の原因 ②変形性膝関節症とは ③保存的治療 ④自己管理の実際（体操実技）	30分	地域住民	理学療法士
4	高血圧予防教室 ～簡単な血圧予防のお話です～	①高血圧の基礎知識 ②生活のポイント ③家庭での血圧測定のポイント	30分	成人	看護師
5	いつまでも元気に ～ずっと自立した生活をつづけるために～	①いつまでも元気に生活する心のもちようについて ②あなたの心と体の健康チェック ③脳の活性化と転倒しないための運動	40分	地域住民	看護師
6	いつまでも元気に ～健康は食べることから～	①何から食べると良いか ②どんなものを食べると良いか	40分	地域住民	看護師

上記以外の講座もございます。詳しくはお問合せください。

○「出前講座」の開催時間

原則として、平日の午前9時から午後4時まで（職員の勤務日等の関係により、日程等を個別に調整させていただきます。）

○ご利用方法

メニュー一覧の中からご希望のテーマを選び、宮下病院事務部出前講座担当までお申し込みください。

※日程調整に時間がかかる場合もありますので、お申し込みはなるべく早めをお願いします。

お申し込みの際は、①希望講座名、②希望日時（時間帯）、③開催場所（住所・会場名）、④聴講対象者及びその人数、⑤お申し込み者（代表者の氏名、住所、電話番号など）をお知らせください。

【お申込み及びお問合せ先】県立宮下病院 事務部 ☎0241 (52) 2321

若松県は明治二年（一八六九）旧会津藩領に設置された県で、九年（一八七六）に福島県に合併されるまでのわずか七年間ほど存在していた県です。若松県は四年（一八七一）に旧藩時代の組を区に改めます。掲載した表は同年にまとめられた『若松県管轄 人員録』から三島町域の各村の戸数・人口と、旧制の名残のあるいわゆる村方三役を抜き出したものです。第四十九区は近世には大谷組と呼ばれていましたが、南大谷組となっています。

街道の開修に尽力します。青木氏については大正十二年（一九二三）にまとめられた『大沼郡誌』に人物伝があり、参考までに明治以降の記述について下記に引用しました。

明治六年（一八七三）には区割の改正があり、若松県内を四つの大区に分け、それぞれに小区を設けます。大沼郡は第二大区となり、現在の三島町を構成する村は九小区、十小区が割り当てられました。この前年より村の代表が戸長や副戸長と称されるようになります。八年には全十五小区あったものが全五小区となり、現三島町域はすべて四小区に改められます。また同年小野川原村は大登村と合併しました。

三島町史編さん室

ご家庭に古い文書や写真などございましたら、交流センター山びこへご連絡ください。

☎(52)2165

明治4年 現三島町域内各村の戸数・人口・村方三役

大石組 戸長・大肝煎 中丸 新八郎

南大谷組 戸長・大肝煎 馬場 庄平

滝谷組 戸長・大肝煎 青木 源九郎

第47区 大石組	戸数	人口 総計	男	女	肝 煎	年 寄	百姓代
早戸村	39	214	110	104	佐久間 豊次	佐久間 重三郎	目 黒 富 蔵
第49区 南大谷組	戸数	人口 総計	男	女	肝 煎	年 寄	百姓代
大谷村	57	291	154	137	二瓶 万三郎	二 瓶 直 市	五十嵐 善 平
浅岐村	29	151	89	62	諏訪 十五郎		角 田 長 八
間方村	29	158	79	79	河越 諒平	長 郷 作 平	菅 家 藤吉郎
桑ノ原村	25	122	61	61	河越 諒平		河 越 治 八
宮ノ下村	49	274	141	133	齋 藤 喜 平	齋 藤 茂四郎	栗 城 善四郎
川井村	28	160	77	83	長谷川 万吉	長谷川 孫太郎	長谷川 伊惣次
大登村	29	163	87	76	渡部 禎二	渡 部 良 硯	渡 部 直 蔵
小野川原村	6	31	13	18	飯塚 龍吉		
第50区 滝谷組	戸数	人口 総計	男	女	肝 煎	年 寄	百姓代
滝谷村	40	216	116	100	目黒 常次郎	五十嵐 濱 三	目 黒 熊 三
桧原村	32	179	91	88	鈴木 庄三	鈴 木 一 二	鈴 木 吉 三
西方村	99	472	254	218	青 木 清	小 松 四郎八	飯 塚 與次郎
大石田村	55	329	173	156	秦 儀三郎	五十嵐 與十郎	五十嵐 太三郎
名入村	79	373	185	188	坂内 仲伍	小 柴 郡 造	二 瓶 與十郎
合計	596	3133	1630	1503			

明治4年『若松県管轄人員録』より

明治6年 第2大区9小区、10小区

9小区	10小区
西方 桧原 名入 大石田 早戸	大谷 浅岐 間方 桑原 宮下 小野川原 大登 湯八木沢 川井 滝谷

※明治8年の改めで全15小区から全5小区となり、現三島町域はすべて4小区となる
大正12年『大沼郡誌』より

『大沼郡誌』より
青木源九郎（中略）明治元年十月若松民政局御蔵入御用筋取次役と為り、二年四月命を受けて南山の地を巡回し、潜匿の浪士暴動の企あるを鎮撫して功あり、官賞状を下し、金千疋を賜はる。（中略）三年八月滝谷組大肝煎となり、苗字帯刀を許され、爾後区改正毎に長となり、官に奉じて勤勉怠らず、十年西方郵便局長と為り、二十三年陰曆六月廿九日病で死す、享年六十九。

環境研だより 第36回 三島町オンライン出前講座（中編）



三島町のみなさまこんにちは。前回に引き続き、今年の3月19日に行われた三島町オンライン出前講座の様子をご紹介します。中編の今回はパネルディスカッションの冒頭の様子をご紹介します。

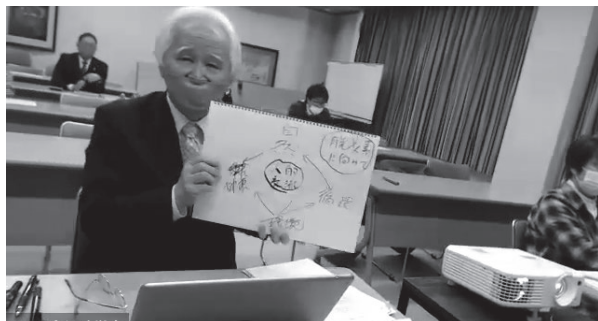
三島町で行われている森林整備や木材の利用は、気候変動の原因の1つである地球温暖化を引き起こす二酸化炭素を吸収し、それを有効に活用する脱炭素の取組の先進事例と言えます。

木を燃やす時や、枯れて土に還る時には二酸化炭素が発生しますが、これは元々大気中にあった二酸化炭素を木が光合成のために吸収して固定したものです。森林の手入れを継続的に行うことで、この炭素を固定する能力を維持させ、結果的に二酸化炭素の排出を低く抑えることができます。また木を燃料として化石燃料の代わりに使うことで、化石燃料からの二酸化炭素の排出を抑えることができます。

環境研では、三島町が二酸化炭素の排出を森林への吸収と合わせてゼロにできるか、将来の予測を行いました。それによると現状のままでは10～30年後での達成は困難であることが分かりました。

このようなことを踏まえて、奥会津、三島町では脱炭素社会に向けてどういった取組が必要かを議論するパネルディスカッションが行われました。

パネルディスカッションには、矢澤町長をはじめ、佐久間建設工業株式会社社長の佐藤岩男さん、会津自然エネルギー機構代表理事の五十嵐乃里枝さんにご参加いただきました。



▲ 矢澤町長のキーワードの発表の様子をオンラインで配信

それぞれ脱炭素社会に向けて大事なキーワードをお聞きしたところ、矢澤町長は「自然」「循環」「環境」「健康」という4つのキーワードを挙げて「この4点がうまく回ることで、人的な交流が促進されれば脱炭素社会に向かうと確信している。しかしこのようなシステムは我々のような小さな町村ではなかなか実現ができないため、只見川流域をはじめとした地域の連携をしなければならぬ」とお話しされました。

続いて佐藤社長は「持続」というキーワードを挙げて「脱炭素の仕組みを作るのは良いが、経営をする立場としては一過性ではなくて継続すること重要。三島町は十分に先進的な取組を行ってきていると思うが、地域で連携してそれらを継続し、脱炭素が達成できればと思う」とお話しされ、五十嵐代表理事は「山をいかす」というキーワードから「山を動かすためには山の木を切らなくてはならないが、木を切る人が少なくなってしまう。この問題に直面して、私たちは山学校というものを開いて木を伐採できる人を増やす取組を始めている。具体的な取組を行うことが脱炭素化を実現するために大切なことだと思う」とそれぞれご意見をいただきました。

次回の後編ではオンラインで参加された町外の方々からの意見も交えた、パネルディスカッションの後半をご紹介します。

< 筆者紹介 >

常盤 達彦（ときわ たつひこ）



福島県は6月19日に梅雨入りの発表がありまして、これは平年よりも7日遅いそうです。梅雨の季節ですがシトシトと雨が降っているのも、災害情報は逐一チェックしたいところです。

☎ 国立環境研究所福島支部
地域環境創生研究室 ☎ 0247（61）6572

町からお知らせ

ご寄附ありがとうございました

町への寄附（ふるさと納税）

武田 洋士 様（神奈川県）
井口 清志 様（神奈川県）

7月分納税のご案内

【納期限 8月2日⑨】

- ▼ 固定資産税（第2期）
 - ▼ 国民健康保険税（第2期）
 - ▼ 介護保険料（普通徴収）（第2期）
- 忘れずに納付ください。
- 問 町民課 町民係 ☎（48）5555



はじめまして赤ちゃん

鈴木 咲葉（荒屋敷）
（保護者 悠介／絵巳）



末永くお幸せに

渡部 恵大・ゆかり（大登）



お悔み申し上げます

目黒 イワト（100才・滝谷）
小堀 操（91才・西方）

町の人口と世帯（6月1日現在）

人口	1,508	増減数	1	出生	1
男	754		0	死亡	0
女	754		1	転入	3
世帯	734		1	転出	3

※住民基本台帳による数値です。増減数は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月1カ月間に届出のあった人数です。

社会福祉協議会より

桧原はつらつクラブ	ひまわりサロン
7月9日⑤ 午前10時から 桧原集会所	7月20日④ 午前10時から 町民センター
大石田友遊サロン	浅岐あったかサロン
7月12日⑨ 午前10時から 大石田集会所	7月21日⑥ 午前10時から 浅岐集会所
間方いきいきクラブ	滝谷和楽塾
7月13日④ 午前10時から 間方集会所	7月27日④ 午前10時から 滝谷集会所
大登サロン	大石田友遊サロン
7月13日④ 午後1時30分から 大登生活改善センター	8月2日⑨ 午前10時から 大石田集会所
川井友愛サロン	間方いきいきクラブ
7月14日⑥ 午前10時から 川井集会所	8月4日⑥ 午前10時から 間方集会所
サロンないり	桧原はつらつクラブ
7月16日⑤ 午前10時から 名入集会所	8月6日⑤ 午前10時から 桧原集会所
高清水・小山いきいきサロン	
7月19日⑨ 午前10時から 高清水集会所	



町社会福祉協議会へのご寄附
（ご遺志によるもの）

目黒 健治 様（滝谷）
志田 義美 様（宮下）

問 社会福祉協議会 ☎（52）3344

会津坂下警察署からのお知らせ

STOP！なりすまし詐欺

電話やメールなどによる還付金詐欺、架空請求詐欺が依然として発生しています。

次の言葉があったら、詐欺を疑ってください！
○電話で～「〇〇関係で還付金がある」と言われた！
○メールで～「未納料金がある。本日までに連絡がない場合、裁判を申し立てる」との記載がある！
～これらの場合は相手にせずに無視してください！～
○もし相手から電話が架かってきた時や、電話してしまった時に「ATMに行って還付手続きをしてほしい。」「電子ギフト券で料金を支払って。」と言われた場合には！！
～間違いなく詐欺なのですぐに電話を切ってください～

福島県警察官 募集

- 1 警察官A（大学卒程度）
 - 2 警察官B（高校卒程度）
- 受付期間
警察官A、Bとも令和3年7月26日⑨から同年8月20日⑤まで
- 第1次試験日
令和3年9月19日⑨



受験資格、試験の申込方法など詳細については、下記へご連絡ください。

問 会津坂下警察署警務係 ☎0242（83）3451

「これまでの大丈夫が、いま危ない。」

～水害をテーマにした動画～

近年、激甚化する災害に備えるため、令和元年東日本台風で被災した方の体験を基に、福島県では啓発動画を作成しました。是非一度ご覧ください。

そなえるマイ避難

検索

問 県庁危機管理課 ☎024（521）8651



消防署からのお知らせ

熱中症に注意！！

～7月1日から7月31日は熱中症予防月間です～

- ・めまいや顔のほてり
 - ・吐き気、体のだるさ
 - ・筋肉のけいれん
 - ・呼びかけに反応がない
- 危険！！
熱中症のサインです！

熱中症対策をしましょう！



問 会津坂下消防署 三島出張所
☎（52）3032
FAX（52）3033

会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部

消防職員 募集

令和4年度採用予定の消防職員を募集します。

【採用職種及び採用予定人員】

試験職種	採用予定人員	職務内容
消防職員	2名程度	消防署等において、警防、予防、救急等の業務に従事します。男女とも原則として深夜業を含む交替制勤務です。（6ヶ月間の消防学校研修後、各所属に配属されます。）

【受付期間】

令和3年7月14日④から令和3年8月13日⑤まで

【第1次試験】

令和3年9月19日⑨

受験資格、試験の申込方法など詳細については、下記の消防本部ホームページよりご確認ください。

検索

消防本部 HP：http://www.119-aizu.jp

問 会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部
総務課総務グループ ☎0242（59）1400



二人の写真家

鈴木孝二
佐山勝信



令和3年6月26日(土)～7月25日(日)

入場無料

開館時間 9時から17時(最終入館16時30分)

休館日 月曜日

主催：三島町教育委員会 交流センター山びこ
【お問い合わせ先】 交流センター山びこ ☎ (52) 2165

町長日記

～多様性が山村を拓く～

No. 69

町長日記も69回目となり、その時々
に感じたことや、政策として実現した
こと等を書いてきました。その都度、
皆様からご意見をいただき、参考とさ
せていただいております。

福島県内の町村でも、いち早く関係
機関と連携し「新型コロナウイルス感
染症対策本部」を立ち上げ、様々なコ
ロナウイルス予防対策の広報活動や経
済的支援を実施してきました。現在は
予防のためのワクチン接種を、県立宮
下病院や奥会津在宅医療センターの先
生方や看護師さん等のご指導とご協力
を頂き実施しているところであります。

県内でも三島町は、ワクチン接種
率が上位であり、町民の皆さまの関心
の高さを知る事ができます。

しかし、ワクチン接種をしたからと
いってすべて解決したわけではなく、
新しい生活様式や3密の回避を継続し
ていく必要があると言われていました。

今まで、このような感染症が幾度と
なく流行したと言われていますが、医
学の進歩や生活環境が整備されている
現代においても、世界を席巻するよう
な現象が起こる現実を我々は考えて行
く必要があると思っています。

世界感染大流行は、文明の問題から
起こっていること、森の文化を大切に

しないことから起こること等、様々
な意見を出す専門家もおります。

コロナが収束した後の世界は、格
差社会が益々広がるだろうと言われ
ています。富裕層と低所得層の二極
化に分断が起ることによって益々不安定
な世界になる課題を考えて行く必要
があると思われます。数十年前の日
本は、中間層であるという意見が多
く、社会が安定していたのではない
かと考えます。

地方創生計画の中核的課題であ
る、過疎対策の大きな施策は、人口
減少の課題の克服であります。人口
減少社会で、市町村間で人口を奪い
合うことになっているのが現実であ
ります。それが必ずしも幸福な地域
ではないと考えます。

人口減少時代の構想は、第五次振
興計画の実施の過程で、三島町の地
場産業であり、文化である、桐や山
菜・地鶏・森林・農地を生かす産業
の充実が大切であります。これらの
振興のキーワードは、多様性の認識
を認め合う社会の構築であります。
その事が、人を呼び込む原動力にな
ると信じています。

三島町長 矢澤 源成